

## 今週（4月24日から4月28日）の短期金融市場動向

### ●インターバンク市場

今週のインターバンク市場は、業態を問わず調達意欲が減退した事で、出会い水準が連日低下する展開となった。無担保コールO/N物は、週初24日は、▲0.02～▲0.01%近辺での出会いが中心となり、前営業日(21日)に比べ小幅な低下に留まったものの、その後も週を通して低下基調が続いた。加重平均レートは、24日▲0.013%、25日▲0.019%、26日▲0.031%、27日▲0.049%と、徐々に切り下げていく展開となった。ターム物に関しても、O/N物のレート低下を受けてビッドを引き下げる動きが広がり、ショートターム物を中心に▲0.05～▲0.02%近辺で引き合いが見られた。日銀当座預金残高は、552～555兆円前後での推移となった。

また本日は、植田総裁体制に代わって最初の金融政策決定会合が行われた。金融政策に変更は無く、これまでのものが踏襲され現状維持となったものの、フォワードガイダンスが一部変更された。加えて、1990年代後半以降の金融政策運営について、1年から1年半程度の時間をかけて、多角的にレビューを行う事となった。

### ●レポ市場

今週のGC T/N物は、概ね▲0.25～▲0.10%程度のレートレンジで推移した。月曜から火曜が▲0.12～▲0.10%程度、水曜が▲0.15～▲0.12%程度、月末初物となる木曜が▲0.25～▲0.15%程度、金曜が▲0.18～▲0.13%程度で推移した。SCは、引き続き10年物のカレントからチーペストゾーンの銘柄に特に多くのビッドが見られた。

### ●短国市場

今週の短国市場は、特段のイベントもなく閑散としたマーケットとなり、全ゾーンで横ばい圏の推移となった。短国買入オペは、25日に前回と同額の1,000億円でオファーされ、全取利回較差+0.008%、平均利回較差+0.008%と、無難な結果となった。

### ●CP市場

今週のCP発行市場は、月末週にあたり石油・その他金融・不動産等、幅広い業態で大型発行が見られた。市場発行残高は、27日時点で23兆円台半ばから24兆円台前半で推移している。発行レートについては、前週に引き続き概ね0%近辺での出会いが中心となっている。しかし、ロングターム物の案件では、日銀による政策変更への警戒感からか、レート水準にばらつきが見られた。CP等買入オペは、25日に事前予定通り4,000億円でオファーされた。結果は按分レート0.003%、平均落札レート0.015%と前回比（按分0.002%・平均0.011%）で按分・平均ともに上昇した。

### ●短期金融市場関連指標

|         | 日経平均（円）   | 新発10年物<br>国債利回り（%） | 為替<br>（ドル/円中心相場） | 無担保コールO/N<br>（加重平均・%） | 東京レポレート（翌日物・<br>T+1スタート・%） | 日銀当座預金残高<br>（億円） |
|---------|-----------|--------------------|------------------|-----------------------|----------------------------|------------------|
| 4/24（月） | 28,593.52 | 0.465              | 134.08           | △ 0.013               | △ 0.119                    | 5,553,100        |
| 4/25（火） | 28,620.07 | 0.475              | 134.29           | △ 0.019               | △ 0.120                    | 5,554,800        |
| 4/26（水） | 28,416.47 | 0.455              | 133.74           | △ 0.031               | △ 0.127                    | 5,532,100        |
| 4/27（木） | 28,457.68 | 0.455              | 133.67           | △ 0.049               | △ 0.210                    | 5,526,900        |
| 4/28（金） | 28,856.44 | 0.390              | 134.05           | △ 0.073               | △ 0.153                    | 5,529,200        |

# 来週・再来週（5月1日から5月12日）の短期金融市場動向

## ●経済カレンダー

|          | 国内主要経済指標                                                                       | 国債等入札予定                        |                                        |                                 | 海外主要経済指標                                                          |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 5/1 (月)  | 4月の消費動向調査(内閣府 14:00)                                                           |                                |                                        |                                 | 4月のISM製造業景況指数<br>3月の米建設支出<br>EURO祝日(Labour Day) London祝日(May Day) |
| 5/2 (火)  | 4月のマネタリーベース(日銀 8:50)<br>財政資金対民間収支前月実績/当月見込み(財務省 15:00)                         | TB3M<br>63,000億円<br>5/8発行      | 流動性供給<br>5,000億円<br>5/8発行              |                                 | 米FOMC(1日目)<br>3月の米製造業新規受注・出荷・在庫<br>4月のユーロ圏消費者物価指数速報値              |
| 5/3 (水)  | 憲法記念日                                                                          |                                |                                        |                                 | 米FOMC(2日目)<br>4月のISM非製造業景況指数                                      |
| 5/4 (木)  | みどりの日                                                                          |                                |                                        |                                 | ECB定例理事会(金融政策発表)<br>3月の米貿易収支                                      |
| 5/5 (金)  | こどもの日                                                                          |                                |                                        |                                 | 4月の米雇用統計<br>3月の米消費者信用残高                                           |
| 5/8 (月)  | 5月の日銀当座預金増減要因見込み(日銀 8:50)<br>金融政策決定会合議事要旨(3月9・10日分 8:50)                       |                                |                                        |                                 | 3月の米卸売売上高                                                         |
| 5/9 (火)  | 3月の全世帯家計調査(総務省 8:30)<br>3月の毎月勤労統計調査速報(厚生労働省 8:30)                              | TB6M<br>40,000億円(見込)<br>5/10発行 | 10Y<br>27,000億円(見込)<br>5/10発行          | 交付税借入<br>13,000億円(見込)<br>5/17借入 |                                                                   |
| 5/10 (水) | 4月のマネタリーベースと日本銀行の取引(日銀 8:50)<br>3月の景気動向指数速報(内閣府 14:00)                         |                                |                                        |                                 | 4月の米消費者物価指数<br>4月の米財政収支                                           |
| 5/11 (木) | 決定会合における主な意見(4月27・28日分 8:50)<br>3月の国際収支(財務省所管・日銀作成 8:50)<br>4月の景気ウォッチャー調査(内閣府) | 30Y<br>9,000億円(見込)<br>5/12発行   | エネルギー<br>対策借入<br>8,000億円(見込)<br>5/22借入 |                                 | 英中銀MPC結果発表<br>4月の米生産者物価指数                                         |
| 5/12 (金) | 4月のマネーストック(日銀 8:50)                                                            | TB3M<br>63,000億円(見込)<br>5/15発行 |                                        |                                 | 5月のミシガン大消費者信頼感指数速報<br>1-3月期の英GDP速報値                               |

## ●資金需給予想

| 単位：億円    | 銀行券要因  | 財政等要因    | 資金過不足    | オペ種類  | 期日分      | 新規実行分 | オペ合計     | 実質過不足    | 需給要因                                           |
|----------|--------|----------|----------|-------|----------|-------|----------|----------|------------------------------------------------|
| 5/1 (月)  | ▲ 900  | ▲ 22,400 | ▲ 23,300 | 国債補完  | 48,500   |       | 48,500   | 25,200   | 2Y発行▲29,000償還19,800                            |
| 5/2 (火)  | 500    | ▲ 13,000 | ▲ 12,500 |       |          |       | 0        | ▲ 12,500 | 交付税借入▲13,000償還13,000                           |
| 5/3 (水)  | 憲法記念日  |          |          |       |          |       |          |          |                                                |
| 5/4 (木)  | みどりの日  |          |          |       |          |       |          |          |                                                |
| 5/5 (金)  | こどもの日  |          |          |       |          |       |          |          |                                                |
| 週間合計     | ▲ 400  | ▲ 35,400 | ▲ 35,800 | —     | 48,500   | 0     | 48,500   | 12,700   |                                                |
| 5/8 (月)  | 4,000  | ▲ 35,000 | ▲ 31,000 |       |          |       | 0        | ▲ 31,000 | 税保険料揚げ<br>TB3M発行▲63,000償還60,000<br>流動性供給▲5,000 |
| 5/9 (火)  | 3,000  | ▲ 1,000  | 2,000    |       |          |       | 0        | 2,000    |                                                |
| 5/10 (水) | 3,000  | ▲ 28,000 | ▲ 25,000 | 全店共通  | ▲ 10,900 |       | ▲ 10,900 | ▲ 35,900 | TB6M発行▲40,000償還38,900<br>10Y発行▲27,000          |
| 5/11 (木) | 1,500  | ▲ 1,000  | 500      |       |          |       | 0        | 500      |                                                |
| 5/12 (金) | 1,500  | ▲ 11,000 | ▲ 9,500  | 被災地支援 | ▲ 900    |       | ▲ 900    | ▲ 10,400 | 源泉所得税<br>社会保障の払い<br>30Y発行▲9,000                |
| 週間合計     | 13,000 | ▲ 76,000 | ▲ 63,000 | —     | ▲ 11,800 | 0     | ▲ 11,800 | ▲ 74,800 |                                                |

5/1は日銀予想、5/2以降は当社予想

## ●短期金融市場の見通し

インターバンク市場は、月末要因が剥落する事から一旦は持ち直し上昇する事が見込まれるが、依然として調達意欲は低い為、小幅な上昇に留まる事が予想される。債券レボ GC T/N物は、▲0.15～▲0.10%程度での推移が予想される。短国市場は、5月2日に3M物、9日に6M物、12日に3M物の入札実施が予定されている。また、8日に実施が予想される短国買入オペは、1,000億円程度が見込まれる。CP市場は、大型連休の中日となる1日、2日は、閑散としたマーケットとなる事が予想される。また、来週以降、23年3月期の決算が徐々に発表される予定であり、企業の業績や今後の発行動向が注目される。

主要なイベントは、国内では、5月11日に3月の国際収支、海外では、5月1日に4月のISM製造業景況指数、2日に4月のユーロ圏消費者物価指数速報値、2日から3日にFOMC、4日にECB定例理事会、5日に、4月の米雇用統計、10日に4月の米消費者物価指数、11日英中銀MPCなどの発表が予定されている。

◆本資料は信頼できるとされる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。  
◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。